

自治会報 さがみはら

No.85 2025年(令和7年)11月発行
発行部数 17万部

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 大木 恵

題字 相模原市長 本村賢太郎

つくりだそう自治の力で明るいまちを
相模原市自治会連合会の現況

地区自治会連合会数 22
自治会数 578
加入世帯数 152,378
班(組)数 10,266
R 7. 4. 1 現在

ホームページ
<https://www.sagamihara-jichiren.jp/>
相模原市自治会連合会 検索 🔍



事務局 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館内 相模原市自治会連合会 TEL.042-753-3419



この度2025年度の相模原市自治会連合会の会長になりました。

現在市内には578の単位自治会があります。各自治会は少しでも地域をよくしたいとの思いで活動しています。少子高齢化や自治会加入促進の難しさを抱えながら、地域の「まちづくり」に寄与しています。

さて、単位自治会が長年にわたり継続してきている、人と人とのつながりを大切にしてお互いに支え合うという「まちづくり」は言い換えれば「住民自治」そのものでもあります。

また、このような活動は自治会員のみならず、非会員にとってもプラスになる活動でもあるということを知ってもらうことが重要だと思っています。

人と人が連携し支え合うという地道な努力は、時として大きな力を発揮するものだと信じながら、自治会活動を続けている単位自治会の力になれるよう協力して参りたいと思っています。

皆さま、どうぞよろしくお願ひいたします。

相模原市自治会連合会 会長 大木 恵

理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	監事	監事	会計	副会長	副会長	副会長	会長
関戸	伊藤	田野	林	浅田	田村	森久保	鈴木	代田	丹波	山口	吉田	小林	森田	竹田	入谷	佐藤	鈴木	篠塚	宮野	割柏	大木		
仁(津久井)	裕(麻溝)	信(橋本)	和(城山)	聡(相武台)	司(東林)	弘(相模湖)	信(中央)	修(田名)	道(清新)	郎(大野北)	亮(横山)	明(上溝)	雄(大野中)	夫(星が丘)	郎(小山)	男(大沢)	真司(新磯)	実希子(相模台)	善三郎(藤野)	秀規(光が丘)	恵(大野南)		

※氏名太字は令和7年度役員

私たちが令和7年度相模原市自治会連合会役員・理事です。各地区の自治会連合会から選出されました。

新規応援店の紹介! (令和6年10月~令和7年8月に加入)



自治パス提示でうれしい特典!

【住まい】 株式会社三凌商事 相模原支社
原田美装株式会社
相模原市シルバー人材センター(刃物研ぎ)
(緑事務所・中央事務所・南事務所)

【販売】 サガミ堂
【美容】 sunniesmilena
【相談】 アン・オノメア株式会社
司法書士さがみはら法律事務所

【アミューズメント】 おふろの王様町田店

【その他】 FELTY PHOTO BOOTH

※相模原インドアテニススクールの特典は終了となりました



自治会員応援店約250店!
自治会員応援店を探そう→



応援店になってみませんか?
お申込み→



相模原

5大観光行事



Five Major Festival
in SAGAMIHARA

上溝夏祭り

【開催日】2025年7月26日(土)、27日(日)
【会場】JR相模線
上溝駅周辺(てくて通り、まつり通り)
【動員数】350,000人

上溝夏祭りは江戸時代末期に始まった「天王祭り」をその起源として、現在まで続く歴史と伝統ある祭りです。東北最大級の夏祭りとしても名高く、「かながわのまつり50選」にも選ばれています。

今年は、中央区誕生15周年を祝う行事として盛大に開催されました。暑さをものともせず、大人神輿・子ども神輿16基や、山車8台が会場内を所狭しと練り歩く姿が多くの来場者を魅了し、パレードや演芸ステージといった趣向を凝らしたイベントが祭りに華を添えました。



相模の大凧まつり

【開催日】2025年5月4日(日・祝)・5日(月・祝)
【会場】相模川新磯地区河川敷 【動員数】178,000人

相模の大凧揚げは、新磯地域に伝わる地域を代表する風俗慣習で、もとは5月の節句の際に男児誕生を祝って行われたものですが、現在は個人的なものから地域的なものへと変わってきています。

この凧揚げは、古くは天保年間(1830～44年)から行われていたと伝えられています。

地域のまつりとして、新磯地域の新戸、上磯部、下磯部、勝坂の大凧保存会が中心となり、大凧が製作され、凧の大きさは、最も大きいものは新戸地区の凧が8間(14.5メートル)四方です。

毎年5月4日、5日に相模川沿いの4会場にて大凧まつりを開催し、大凧の魅力の普及や製作技術の継承が行われています。



橋本七夕まつり

【開催日】2025年8月1日(金)～3日(日) 【会場】橋本七夕通り他 【動員数】590,000人

今年は緑区誕生15周年を記念して、地域住民、子どもたちの郷土愛やふるさと意識の向上の一環として伝統ある橋本七夕まつりを開催しました。橋本地域の一大イベント開催に向け、実行委員会・地域商店街・公民館・自治会等多くの皆様方が盛大なまつりの準備を進めて来ました。

一日目の8月1日は開催直前の午後4時頃天気が不安定になり、一部プログラム変更等がありました。

その後予定通り行い「愛と笑顔の七夕まつり」をテーマに掲げ、8月1～3日間開催し、ステージカーにて地域の方が笑顔で発表していました。

また諸団体による盆踊り・アリオでのeスポーツ・ラップバトル(TMB)・消防団ラップ隊・自衛隊音楽隊演奏等、諸団体のご協力があり3日間の七夕まつりが一層盛り上がりしました。

多くの皆様方に来場して頂き有難うございました。



さがみ湖湖上祭花火大会

【開催日】2025年8月1日(金)
【会場】県立相模湖公園
【動員数】45,000人

第73回を迎えた「さがみ湖湖上祭花火大会」は、湖に関係して亡くなられた方々の慰霊と湖の安全を願うため、1948年に始まった歴史ある花火大会です。

相模湖の豊かな自然の中で、夜空を豪華に彩るスターメインや関東ではなかなか見ることができない大迫力の超大玉(尺五寸)など今回は約4,000発が打ち上げられました。

周囲が山に囲まれているので音が身体に響き、光が湖面に映え、素晴らしい音と光のコラボレーションが織り成す魅力ある花火大会です。



相模原納涼花火大会

【開催日】2025年9月6日(土)
【会場】相模川高田橋上流
【動員数】59,000人

74年前の1951年に相模田名の復興を願って行われた田名煙火大会が前身で、毎年旧盆で開催されるようになり、1971年から相模原市が主催者となって第1回大会が行われています。

県内ではあつぎ鮎まつり大花火大会、よこすか開港祭開国花火大会、と並ぶ東北最大級の花火大会です。

今年で52回目となり地域に浸透して、打ち上げ場所と観覧場所が近く、迫力ある花火を楽しむことができます。自治会連合会も運営の一翼を担い手伝いを続けています。

今年は中央区誕生15周年記念としても開催された特別な年となりました。



～地域活動功労者等感謝状～

地域住民の福祉向上や地域社会の発展のために尽力された個人93名、団体6団体、退任理事5名に対して、市自治会連合会長から感謝状が贈呈されました。

松岡美智子	中央 五十嵐昭浩	丸山昌宏	岩崎義之	小山政志	田村春雄	山口茂	加藤泉	倉野規文	藤塚勇	石井規文	相模湖 尾崎洋子	秋本敏仁	関戸仁	津久井 厚子	三宅憲男	城山憲男	境田隆信	大沢孝一	佐藤義衛	平本義司	白尾昌司	大平昌有	佐藤昌有	橋本有	地域活動功労者 感謝状受賞者(個人)
高橋政之	大友憲夫	室井征夫	中島幸英	尾形博	加藤義博	榎島久正	木下高典	山口達夫	山下高典	高橋三三	井上素行	梨木貴幸	有山功	井上功	山本英夫	丸山泰志	鈴木清久	井下文宏	井上清久	山本清久	丸山清久	鈴木清久	井下文宏	井上清久	地域活動功労者 感謝状受賞者(個人)

吉田貞夫	井上晃史	大嶽芳昭	小山信裕	伊藤裕	麻溝時彦	伊藤清司	浜田和男	小林真平	土屋恭弘	上田和子	入江悦明	森川安子	嶋安子	大野南 高橋亮	大野中 和光	井上光	木上光	上溝 充典	鍋田充典	寺田敬彦	渡辺敬子	今美和子	大野北 博哉	高橋博哉	光が丘 島田隆	星が丘 島田隆
岩田洋一	座間武志	栗野静夫	横田弘一	櫻井清	鶴田正子	大塚圭	氣賀澤信之	田中つ子	武田準一	藤本英基	石川勝彦	葉山勝弘	前田敏光	飯窪浩己	天野史子	佐藤章功	藤原正人	藤原正人	藤原正人	藤原正人	藤原正人	藤原正人	藤原正人	藤原正人	藤原正人	藤原正人

松嶋保和	中島和平	熊谷盛弘	小島生実	安藤実	相模原市自治会連合会 退任理事	相模原市自治会 和自自治会 麻溝台自治会 町田ハイツB地区自治会 市消防団中央方面隊第9分団 5丁目公園守り隊 吉野みのり会 藤野新	地域活動功労者 感謝状受賞者(団体)	山村良一	東林 浅田聡	相模台 内藤京子	猿舘成文	栗原啓	浅沼條助	相模台 坂井由	坂井由	茅正由	新磯 建川一茂	
(相模台)	(麻溝)	(津久井)	(城山)	(橋本)	(橋本)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)	(相模台)

知っていますか？

自転車の交通違反にも反則金が！



私たちの身近な交通手段として、とっても便利な自転車ですが、昨今、危険な事故が多く起きています！そんな中、道路交通法の改正により、2026年4月から自転車の交通違反に対して、自動車などと同様に「青切符」による取り締まりが導入されます！自治会員の皆さんも自転車に乗る時にはルールを守って利用するように心がけましょう！詳細は警察庁のホームページをご覧ください。

自転車の違反 反則金 (2026年4月1日～)	
[ながら運転]	1万2,000円
遮断機下りた踏切立ち入り	7,000円
信号無視	6,000円
歩道通行・逆走など	6,000円
一時不停止	5,000円
ブレーキかかないなど	5,000円
傘差し・イヤホンで音楽など	5,000円
無灯火	5,000円
並んで走行	3,000円
2人乗り	3,000円

地域トピックス【藤野】

大久和囃子について

大久和囃子連は、1970年に囃子太鼓が大久和自治会の寄付によって発足しました。地域の方の紹介により下岩囃子保存会の代表であった植松氏に毎月数回、指導を受け、お囃子が出来るようになりました。

毎年7月に開催されていた大久和八坂神社祭典にお囃子が加わり、老若男女問わず大勢の方がお囃子や祭典に参加するようになりました。この盛況ぶりにより、自治会住民の寄付で山車が導入され、祭典も3日間となり、日中はお囃子が演舞する山車の巡行、夜間は舞台でお囃子演舞を行い更に盛り上がりしました。

発足から55年が過ぎ、後継者不足は否めませんが、

大久和地域のみならず、周辺の子どもたちにも声をかけ、楽しくお囃子を行っています。数年前より祭典は1日開催になりましたが、今年も地元はもとより、大久和出身者の帰省や、周辺地域の方の参加もあり、盛況でした。

このお囃子という、伝統文化ならびに郷土芸能を守り、将来に繋げていきます。

(大久和囃子連 代表 志村 孝夫)



地域トピックス【星が丘】

災害用井戸を

自治会員減少対策を皆で考えている最中にコロナ禍がやってきました。

夏祭り等全てが中止となり、熟慮の結果、2022年から、参加して楽しい防災訓練を実施し防災意識の向上と会員同士のふれあいの場にしようとして現在も続けています。

2024年元日に能登半島地震が発生し、生活用水不足が大きく報道されました。

以前より災害用井戸には関心がありましたが、近所にはありません。

何とかしなければとの思いで各方面に相談の結果、

2025年度から市で補助金の対象になるとの連絡を受け、早速、申請等の手続を進めております。自治会館敷地内に災害用井戸があれば近所の安心感は増大し、会員の脱退防止に寄与するものと思っております。

また、通常時には、子ども達の水遊び場になり、「いざ」の時は、子どもが水を出してくれる場所が市内各所にあることを期待しています。

(千代田7丁目自治会長 坂本 洋三)



地域トピックス【相武台】

自治会初！
はしご付き消防車による救助訓練

相武台グリーンパーク自治会連合会では、管理組合防災委員会と合同で、年3回の防災訓練を行っています。9月28日には相模原市南消防署相武台分署の協力を得て、初めて「はしご付き消防車による救助訓練」を実施しました。40棟1,616世帯からなる大規模集合住宅の特徴を生かし、「中高層階で火災発生、最上階(5階)階段踊り場からの救助」を想定し、バスケットに乗車して地上と5階を往復しました。およそ5分の運転は実際より速度を抑えているとのことでしたが、体感的に

は高層ビルのエレベーター並みの速さで、見慣れた場所が非日常空間となる貴重な経験となりました。こうした実動の救助訓練は自治会としても極めて画期的な試みであり、防災への関心を高める大きな契機となりました。

築46年の建物と共に住民の高齢化も進んでいます。まずは火を出さないことを基本に、火災報知機の点検など防火・防災意識を高められるよう今後も訓練を企画してまいります。

(相武台グリーンパーク自治会連合会防災部)



ご案内とお願い 「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ

相模原市自治会連合会事務局

☎ 042-753-3419 E-mail:info@sagamihara-jichiren.jp

自治会報さがみはら編集
広報部会員

部会長 篠塚実希子(相模台)
副部会長 代田 修(田名)
部会員 南 雄二(光が丘)

副部会長 佐藤 金男(大 沢)
副部会長 大木 恵(大野南)
部会員 柿沼 秀康(大野北)

副部会長 関戸 仁(津久井)
部会員 松田 豊(橋本)
部会員 細谷 剛(大野中)

副部会長 入谷 利郎(小 山)
部会員 竹上 豊二(相模湖)
部会員 中澤 昇(新 磯)

副部会長 丹波 晴道(清 新)
部会員 立山 均(星が丘)
部会員 奥野 智(相武台)